



「子伸実践」

- *子どもに学力をつける
- *子どもに社会性を育む
- *子どもの安全・健康を推進する
- 子どもを伸ばすために教職員が学びあい、高めあい、共に伸びる

創立69周年を迎える地域とともにある学校

赤い屋根と白い壁

*ふるさとへの愛着・誇り

「伝統の継承」

*不易流行

新しい価値を見出す
豊かな「創造力」
柔軟な思考力で一点突破！
そして 全面展開

- 昭和29年（1954年）長浜市立長浜北小学校創立・開校（列見町）長浜小（2,636人）から分離（1寮・2寮・3寮・本館からなるモダンな校舎）
11月1日 開校記念式（創立記念日に制定）
- 昭和32年（1957年）学校新聞「白壁」誕生
- 昭和37年（1962年）日本一健康優良学校の栄冠に輝く
- 昭和55年（1980年）新校舎（現校舎）新築・移転（八幡中山町）
- 平成15年（2003年）11月1日 創立50周年記念事業「ときめきフェスタ50」開催
- 令和4年（2022年）創立69周年を迎える

CS長北：学校運営協議会との連携・協働

*「社会に開かれた教育課程」の実現

外部リソースの積極活用・発掘

地域の願いと
結ぶ取組を展開

夢に向かって命を輝かせる子の育成

具体のプラン

■ふるさと「長浜」に愛着・誇りがもてる子どもの育成

- [1・2年]
 - ・学校探検
 - ・季節の移り変わりや自然
 - ・昔の遊び体験
 - ・昔話を聞く
- [3・4年]
 - ・校区探検
 - ・暮らしを支える働く人から学ぶ
 - ・昔の暮らしについて学ぶ
 - ・福祉について学ぶ
- [5・6年]
 - ・地域の水生生物調査（クラブ活動）
 - ・びわ湖フローティングスクール
 - ・長浜の歴史や文化の再発見
 - ・伝統を継承する和楽器体験
 - ・長浜から世界へ

めざすところを地域と共有

○読書活動の推進

- ・図書ボランティアとの連携・協働
- 地域のまちづくり協議会との連携
 - ・地域の福祉・環境教育の取組
 - ・地域の歴史や文化、自然、農産物の地産地消などの理解を深める取組
- 児童の登下校の見守り活動
 - ・子ども安全リーダー等との連携
 - ・地域の民生委員児童委員等との連携
- ★ピオトープ再生事業（学運協・わくわく公園委員会）
- ★「わくわくワーク体験」（10年目の取組）
 - ・保護者や地域とともに創りあげるキャリア教育
 - ・様々な活動ブースの設営等を通じて絆を深める

学校支援ボランティアの方々との協働

- *人口減少局面を迎えた社会
- *急激な少子高齢化
- *やりがい・生きがい

保護者・地域の願いを実現

長北の子どもは長北で育てる

- *生産年齢人口が減少
- *次代の産業を担う人の育成が急務
- *伝統芸能を継承する人の育成が急務
- *子どもに夢が叶えられるだけの学力と社会性を育てる

教育実践の重点

●**凡事徹底** 「挨拶」「返事」「履き物揃え」「立腰」「掃除」

夢 つよい子 和 やさしい子 命 感じる子

教育公務員としての自覚

高い使命感、倫理観を持ち、「子どもを伸ばせる」人材の育成

OJT
創造

知

徳

体

切磋琢磨する職場風土の醸成

学力向上

生きる力を育む

仲間づくり

体力向上

- 自ら伸びようとする姿勢
- 学び合い、高め合う組織
- つながり合い、相談しあえる関係

調和のとれた人格の陶冶・実践4部会の取組の充実

職務を通じて教職員個々の強みや良さを発揮し、認め合い、高め合い、円滑な関係性を築く



「基礎学力の徹底」・「読み解く力」を育てる言語活動の充実・「学ぶ力」向上を図る授業改善・ICTの積極的活用

夢と希望を育み 郷土を思う心を育て 地域社会に貢献したいと願う「人」づくり

10年後、20年後の地域の未来を担う「人」を育てる